

令和5年度
第3回 伯寿の郷ユニット型特養運営推進会議議事録

1. 日 時 令和5年9月19日(火) 14時～14時30分
2. 場 所 伯寿の郷 会議室
3. 出席者 家族様代表 1名様 (入所者ご家族代表)
 地域住民代表者 1名様 (前安田交流センター館長)
 知見を有する者 1名様 (安田地区民生委員)
 市役所職員 1名様 (安来市介護保険課)
 地域包括支援センター職員 1名様 (包括支援センター相談支援員)
 施設職員 竹内施設長、山崎主任、田邊相談員
4. 挨拶 (施設長)
5. 会議次第
- (1) 入所者様の暮らしについて
 - (2) コロナ感染についての報告
 - (3) コロナ収束後の入所者様の暮らしについて
 - (4) 質疑応答

議事録

議題に沿って、管理者より説明があり、質疑応答に入った。

(地域代表) コロナ感染は、いつどこで起こるかわからないです。施設の皆さんはよくがんばっておられる。責めることはないです。

(管理者) 普段から職員は感染対策を行っている中での感染でした。ただ、昨年度の従来型でのクラスター発生と比べ、かなり早い段階で収束したことが何よりでした。

(民生委員) コロナ後の利用者の方の様子は変化がありましたか。

(主任) 解熱しても体調が思わしくない、活気がない、食欲がないなど、コロナ後にADLが低下された方もおられます。現在食事形態など変更するなどして、様子を見ているところです。

(民生委員) わかりました。

(相談員) 今年は数年ぶりに伯太中学校職場体験を再開する予定です。これについては

次回報告いたします。

(地域代表) 体験学習はとても良いことだと思います。

他、質疑応答なく終了。

次回：11月21日(火) 14時～